

## 平成30年度防災対策特別委員会県外視察の概要

### 1 参加委員

島田正人(委員長), 西沢貴朗(副委員長), 岡田理絵, 岡本富治,  
岩佐義弘, 黒崎章, 上村恭子, 古川広志

### 2 視察日程及び視察箇所

| 視察日程     | 視 察 箇 所             |
|----------|---------------------|
| 8月20日(月) | 福岡県 朝倉農林事務所(福岡県朝倉市) |

### 3 調査目的及び視察概要

#### ・福岡県朝倉農林事務所(福岡県朝倉市)

##### (調査目的)

平成29年7月の九州北部豪雨において、短時間に記録的な雨量を観測し、福岡県朝倉市において甚大な被害が発生し、山腹崩壊等の林地被害は865か所、約265億円、林道の法面崩壊等は954か所、約35億円となっている。当災害は、線状降水帯の形成による短時間での記録的大雨により、森林の有する土砂の流出や崩壊を防ぐ機能の限界を超えたことで山腹崩壊や土石流が多発し、更にスギ人工林が地盤もろとも崩壊したことによる、多量の土砂や流木が被害を拡大させたことが特長として挙げられるとともに、早期の避難に資する対策の必要性が改めて認識された。

これらを踏まえ、次の内容について調査を行った。

- ①九州北部豪雨における森林の被害状況及び復旧計画等について
- ②被災状況現地視察

##### (視察概要)

平成29年7月の九州北部豪雨の降雨状況、森林・林業関係の被害状況及び復旧・復興に向けた対策について説明を受けた後、被災状況について現地を視察しました。

